

## コロナ禍の経験をプラスに変えて

校長 真鍋政明



ご卒業おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症は、2019年12月に中国湖北省武漢市で感染がはじまったとされ、グローバル社会を反映させてか、瞬く間に世界中に感染が広がりました。現在、これまでのデルタ株より感染力の強いオミクロン株が猛威をふるい、依然、感染防止に対し気を抜けない緊張の日々が続いています。

さて、この約2年間、皆さんは、マスクを着用しての生活、手指のアルコール消毒、3密の回避、黙食など、新型コロナウイルスへの対応を十分理解し、とても便利な学校生活ではありましたが、学校からの指導に対し誠実に応えてくれました。おかげで、本校からの感染者を最小限にとどめることができました。あらためて感謝の気持ちを伝えたいと思います。

一方、北海道への農業体験を目的とした修学旅行が中止になり、2年連続で創立記念祭が開催できなくなるなど、高校時代の思い出のページが埋まらず空白となっていることでしょう。大変ですが、コロナ禍という現実から逃避するわけにはいきませんが、むしろウイルスコロナという言葉にもあるよう、コロナとともに生きていくことのできる社会への対応が余儀なくされています。

今後、ウイルスコロナを契機にロボットや人工知能などの導入が進むことにより、産業構造や働き方が大きく変わる可能性があります。そのような新しい社会で活躍するためには、身につけた知識や技能を活用し、価値を創造していくことが重要となります。そして、人と人とのつながり大切に、様々なネットワークを活用していくことが必要となります。

皆さんは、本校で、課題研究や農業クラブでのプロジェクト活動を通じ、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を身に付けています。そして、自ら考える能力や自由に発想する能力を伸ばし、新たな農業技術や学校独自のオリジナルブランドの開発など、知的財産の創造につなげていくための経験を積んでいます。

あとは、自分自身の努力次第です。農業や食料、環境などの分野にとどまらず、地域や持続可能な社会の発展を担う職業人として活躍してくれることを大いに期待します。

## 「絆」

教頭 神 絵里香



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。昨年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、たくさんの制限がある中で学校生を送っています。その大変な環境の中でも、生徒たちはとてもよく頑張りました。学習・農業クラブ・部活等でたくさんの成果を上げています。しかし、長引く新型コロナウイルスの影響で、授業の中でペア活動や班活動の実施が難しく、お互いの関係作りが難しくなっているのを感じています。対話的な学びの減少が、「絆」を作りにくくしているのだと思います。様々な活動を一緒にすることで、相手を多面的に理解し、多様性を認めることができるようになります。そして、相手を認め、自分を認めるという関係作りができます。その環境が「絆づくり」には欠かせません。

これから制限が少しずつ解除され、元通りの学校生活に戻るのにはまだまだ時間がかかるかもしれません。生徒の笑顔にあふれ、「絆づくり」が上手にできるような環境作りで微力ながら尽力させていただきます。卒業生の皆さんもこれから「絆づくり」を頑張ってください。

## 雲外蒼天（うんがいそうてん）

厚い雲を突き抜け、最高の青空を！

PTA会長 梶師 登



三年生のみなさん、卒業おめでとう。皆さんの心は、希望に満ち晴れ渡った空のようにすがすがしいものではないでしょうか？この園芸高校で学んだ3年間、先生方、仲間、そして家族の愛を受け、巣立っていく皆さん。これから、暗く厚い雨雲が立ち込めることもあるかもしれません。そんな時、どうか、「雲外蒼天」この雲を抜ければ、今まで見たことのない美しい青空が見られると信じて、諦めず進んでください。感謝の心と自分を信じる強い気持ちをもって、新しい世界へと飛び立ってください。負けるな！

校長先生をはじめ、先生方、PTA会員の皆様、本年度もPTAの活動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。皆様のご尽力のおかげで、PTA活動を無事にすることができました。今後とも、生徒たちの為、ご協力をよろしくお願い致します。

## お世話になった先生方のご紹介

- 1、2組 フラワーファクトリー科
- 3組 環境緑化科
- 4、5組 バイオサイエンス科



3-2 藤原牧葉先生

卒業おめでとう！  
この3年間、皆が大人へと成長していく姿を見させてくれて、ありがとう。さあ、人生これからです！それぞれの人生を輝かせてくださいな。



学年主任・3-4 吉田和仁先生

逆境の2年間、腐らず頑張った皆さんは、正直めっちゃカッコイイです。  
卒業後も応援していますし、活躍を期待しています。



3-1 尾崎幸仁先生

卒業おめでとう。  
チャップリンの言葉を贈る。  
「Look up to the sky. You'll never find rainbows if you're looking down」虹は、見たい者だけが見る事ができる。顔を上げて空を見ろ！



3-3 浅田昇太先生

卒業おめでとう。  
これから社会人として困難に直面しても、園芸高校での過酷な実習と比べれば乗り越えられるはずですよ。園芸魂！



3-5 青木 健先生

卒業おめでとう！  
卒業はゴールであると同時にスタートです。  
これからも全力で、様々なことに向かって頑張ってください。



学年主任 山根伸彦先生 2-4 影山庸一郎先生 2-5 村岡裕麻先生  
2-1 荻野 歩先生 2-2 畑 みのり先生 2-3 手縄有磨先生



学年主任 青木 進先生 1-4 奥浜奈津美先生 1-5 松田嘉織先生  
1-1 松川雅哉先生 1-2 嶋田将人先生 1-3 向山公次先生



# 園芸高校 体育祭

2021.11.2(TUE)

例年であれば春に開催される体育祭。しかも、昨年度は残念ながら中止となりましたが、今年度は保護者の入場制限がかかるも、なんとか開催までこぎつけました。久しぶりの暑い熱戦が繰り広げられました！



- クラスカラー
- 1組
- 2組
- 3組
- 4組
- 5組

【午前】①開会式 ②準備体操 ③100m走 ④借り人・物競争 ⑤クラス対抗大縄跳び ⑥400mリレー予選  
 【午後】①団対抗玉入れ ②400mリレー決勝 ③クラブ対抗リレー ④閉会式

「おん」  
 体育祭するかしなら  
 どっちなんだ！  
 胸リスタート!!



100m走



閉会式



開会式



借り人・物競争



3-1



3-2



3-3



3-4



3-5



400mリレー



クラブ対抗リレー



クラス対抗大縄跳び



団対抗玉入れ



## 園芸高校HP気になるコンテンツ！

各学科で活躍する生徒を動画で紹介！

トップページ>>>中学生の皆さんへ>>>学校紹介・PR関係

園芸高校のHPはたくさんさんのコンテンツがあります。その中でも気になるものをピックアップしてみました。高校生になると我が子がどんな勉強をしているのか!? いろんな学校生活を送っているのか!? なかなか分からない事が多いですが、ちょっと垣間見る事ができますよ！

「映像から学ぶ・知る」サイトを開設

トップページ>>>映像から学ぶ・知る

今年度5月に開設されたサイトです。先生や生徒が植物の栽培や管理、昆虫に関する動画を楽しく、分かりやすく制作しています。小さなお子さんも楽しめる#昆tubeはおすすめです！

## 新鮮な野菜は「フレッシュカート園芸」で！

生徒たちが実習を通じて生産した、野菜、果物、草花、花壇苗、ジャムなどの加工食品を販売しています。販売日はホームページで知ることが出来ます。

ホームページの二次元コード



## 環境緑化科







体育祭から約10日後のタイトなスケジュールの中、しっかり準備をして私たちを迎えてくれました。最高の晴天！今回もどのルートですべてを廻るが考えるも、予定通りにいかない魅力ある催しばかりでした。

# 学習成果発表会

2021.11.13.SAT

国芸高校インスタ Instagram

インスタの二次元コードはこちら

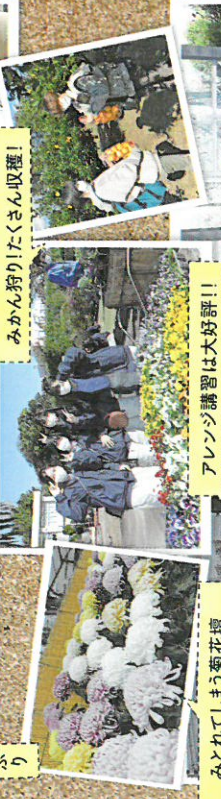


日々頑張ってきた成果を存分に楽しんでください。

## フラワーファクトリー科



収穫したみかんは、オリジナルونس等の材料となります。



みかん狩りたくさん収穫！



アレンジ講習は大好評！！

## バイオサイエンス科



毎年人気の漬物販売



可愛いインビトロアンプル



1年生のサツマイモ販売

## 環境緑化科



校内採取のカブトムシ幼虫を販売！



緑のギンナンは絶品！！



技能五輪全国大会の競技課題

## クラブ展



美術部の力作を展示



軽音部。保護者は10代になった気分で楽しめました！



静けさの中に迫力！！競技かるた

## ポスター発表会



で門松を立てました！



になりますように！

12/18

農産加工部による蕎麦打ち教室開催！！【会場】池田市・旧伏尾台小学校 【参加者】地域の希望者8名



■参加者 青木先生、横山先生、  
【農産加工部員】川野部長、松石さん、  
小西さん、喜多見さん、高本さん



手打ち蕎麦は、創立記念祭でも大人気です。記念祭でも早く提供できるようにしたいですね！！



小西さんが前で見本打ち担当、2名に1人部員がついて、アドバイスをしたり、交代したりしながら蕎麦打ちに取り組みました。皆さんの粉の扱いに苦労されていましたが、生地を伸ばしたり切り切ったりする時に、部員の所作に感心されていました。蕎麦打ち後は、先生にお手伝い頂き、ゆがいた蕎麦を早速いただきました。打ち立ての蕎麦はやっばりおいしいかったです！地域の方は大変喜んでおられて、今後も園芸高校の皆さんには是非色々教えてもらいたいと仰っていました。



土曜日授業「探究創造」は、知的財産、地域創生、SDGs、国際理解に関する学習を通じて科学的な思考力や論文作成能力を育成し、大学等への進学や研究活動の充実につながる力を身につけることを目標に開講しました。4月から、Zoomを使用し、東日本大震災による被害から復興をめざし取り組まれている福島県の農家の方々に講師にワークショップを行ってきました。

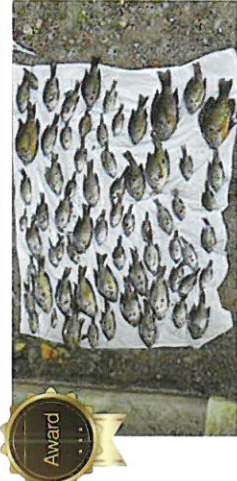
そして、生徒15名と真鍋校長とが11月20日(土)・21日(日)に福島県で開催された「第3回高校生未来サミット」に参加しました。生徒たちは、今なお東日本大震災の被害の爪痕が残る現地に行き、安全・安心な食料の供給に向け、環境に配慮した新しいカタチの産業としての農業を実践されている農家の方々から直接話を聞くことができました。また、福島大学の学生、現地の高校生たちを加えたワークショップに参加することで、様々な立場からの意見に触れ、自分自身の考えを周りに伝え、グループとしての考えを作り上げていくプロセスを経験しました。今後、これら経験を大切に、交流した方々とのつながりを活かし、それぞれの学びを深めて欲しいと思います。そして、自分らしさを大切に将来の自分の姿をしっかりと描いてくれるものと期待します。

最後に「第3回高校生未来サミット」を主催された福島県民連の事務局長の皆様、生徒たちに対し暖かく丁寧な支援をしていただいたNPO法人COCONIの皆様、福島大学をはじめ福島県内の関係者の皆様にお礼を申し上げます。



第3回 高校生未来サミット2021  
11.20(土)・21(日)

未来を守る作文コンクール2021 受賞



特定非営利活動法人気候ネットワーク主催の作文コンクール、アクション・レポート部門に環境緑化科3年遠近深空君が優秀賞を受賞しました。遠近くんはピオトープラブに所属し、3年間の部活動をもとに「オケ原の森から地球温暖化を考える」という題名の作文応募しました。内容は其面の里山であるオケ原の森で発生したカシノガキクイムシの被害や、森の池でのブルーギル、オオクチバスの大量発生、ハゴロモモという外来植物の大繁殖等、森内で起こっている様々な環境問題への保全活動を通じて地球温暖化を考えるという壮大なスケールものでした。写真は、森の保全活動の一環として捕獲された外来魚類です。

「第1回高校生花生けハトル 全国選抜大会」で準優勝を受賞!



11月28日(日)岐阜県で行われた花生けハトルの全国大会で、本校華道部の生徒3名が見事準優勝を果たしました。本大会は3名1組のチーム戦で、5分間という短い時間で花材を選び花器を生け、その技術力と表現力を競うものです。大会当日3名は1秒も無駄しないという気持ちから全速力で花を取りに行き、最後の最後まで花を生け続けました。また無難な花生けをするのではなく他校の生徒が考えつかなかったような難易度の高い花生けにも果敢に挑戦しました。その姿は審査員だけでなく観客の視線を釘付けにし多くの感動を与えてくれました。惜しくも準優勝でしたが、「創造の限界を越えろ」という大会スローガンに則った作品に拘った本校生徒は優勝以上ものを勝ち得たと思います。現在3年生なので今年卒業してしましますが、本人達の気持ちを引き継ぐ後輩が今後活躍してくれることを期待しています。

大阪府生徒研究発表会 優秀賞受賞!!



12月19日(日) 令和3年度第14回大阪府生徒研究発表会(大阪サイエンスデパート)が大阪工業大学梅田キャンパスにおいて開催されました。セッジョン数48件が会場に分かれて、オーラル発表がおこなわれ、本校から3チームが参加しました。審査の結果、バイオサイエンス科微生物部2人が優秀賞を受賞しました。発表のテーマは「アマガサタケの人工栽培に関する研究」で、栽培方法が確立していない状況において子実体形成に向けて研究をすすめる内容でした。現在は校内の桜の木の下に菌核(菌糸塊)を移植したところで、来年春季の子実体形成を夢みっています。

NEWS

アジア初キノコ! 当校の果樹園で生徒が特定!

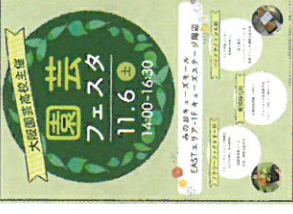


12月23日(木) 読売新聞夕刊に本校の活動記事が掲載されました。これまで、日本を含むアジアで確認されていなかったキノコが本校果樹園で発見されました。生徒たちが半年以上採取と分析をすすめて、専門家は「研究者も知らなかったキノコを、よく身近な場所で見つけてくれた」と評価されています。すでに生徒たちは、日本菌学会などで発表していましたが、あらためて読売新聞が取り上げてくださっています。詳しい記事の内容は左記の二次元コードを讀んでください。

読売新聞オンラインはこの二次元コードを讀んでください。

NEWS

みのおキューズモールで「園芸フェスタ」開催しました!



11月6日(土) 東高不動産様のご協力を賜り、本年度初めて実施した催しです。みのおキューズモール EAST 広場をお借りし、3科のイベントと農産物などの販売を行いました。どのブースも大盛況で賑わっていました。ほんの一部ですが、園芸高校の日頃の学習活動の成果をアピールできました。

庭づくりのデモンストラレーション、普段みることのできない作業に来場者は興味津々でした。

園芸高校プロデュースの特製ソース「ソースの樹2021」販売。校内栽培実果が20%入っています。校内に栽培実果が20%入っています。校内に栽培実果が20%入っています。

開始時間は10時から16時。締め切りは11月15日。当日は園芸フェスタの開催です。

PTA活動

園芸講習会でブッシュ・ド・ノエルを作りました。



見てください!  
素晴らしい出来です!

久しぶりに開催できた「園芸講習会」。講師の西岡先生はお話も楽しく、通常よく見るレジンとは違うやり方だけキッチンと完成しますよと仰っていました。卵の泡立ては、私たちはハンドミキサーでしたが生徒のみんなは手動で頑張るとか^^  
ケーキを巻く所は早技すぎて...でも先生曰くちよつと失敗したとか。  
ケーキ箱や飾りつけの小道具も先生がご用意くださり、材料の計量もされていって至れり尽くせりでした。

PTA活動

過去の資料を整理しました。 12/8



長年たまっていたPTA資料を委員会ごとに分けて、個人情報に関わるものについては安全に廃棄しました。  
次年度から使いやすくなりました!

ご案内

役立つ話題・おしらせいっぱい!  
ホームページをぜひご覧ください!  
PTA新聞にのっていない情報も!  
大阪府立園芸高等学校ホームページ:  
<https://osaka-engei.ed.jp/>



ホームページ

園芸高校連絡メールに登録を!

学校からの緊急連絡や行事などのお知らせが携帯メールに届きます。  
p.osaka-engei-shs@s.ktaiwork.jp  
に空メールを送信すれば登録完了!  
※なお、通信にはインターネット料がかかります。



連絡メール

緊急時こそ活用を!

緊急時に、学校ホームページ、園芸高校連絡メールの情報を活用してください。また、交通機関の遅れなど、トラブルに巻き込まれた時は、まず学校に連絡しましょう。